

第3回 未来エネルギー・フォーラムシンポジウム
～加速器・放射線利用の将来展望～
(早稲田大学西早稲田キャンパス 63号館 2F-02 教室)
平成22年9月28日(火曜日)

趣旨

加速器や放射線利用は原子力分野において、発電と並ぶ大きな柱の一つである。2010年4月に新たに早稲田大学一東京都市大学に開設された、共同大学院、共同原子力専攻においても、原子力エネルギーとともに加速器・放射線分野に軸足をおいた教育・研究活動を行っている。今回のフォーラムシンポジウムでは、特に加速器と放射線利用を中心テーマとし、高所大所からその位置づけ、意義などを明確に示すフォーラムシンポジウムを開催する。特に加速器・放射線利用のハードとソフトの両面から現状認識と将来展望を行う。

このために、文部科学省、大学、研究所、民間企業等の専門家からご講演をいただき、今後の加速器・放射線利用の方向性を示す。

第一部 13:00-15:30 (司会 鷲尾教授)

挨拶 早稲田大学・堀越 佳治 副総長、東京都市大学・白木靖寛 副学長(5-10分)

祝辞 加速器・放射線利用への期待

倉持 隆雄 殿 文部科学省 研究振興局長 (10-15分)

特別講演

原子核・素粒子の現状と展望

有馬 朗人 先生 日本アイソトープ協会 会長 40分

最先端加速器の現状と展望

鈴木 厚人 先生 KEK 機構長 30分

大学における先端加速器研究と利用の将来展望

上坂 充 先生 東京大学教授 30分

早稲田大学における加速器利用研究の一例

大木 義路 先生 早稲田大学教授 30分

コーヒーブレイク 20分

ポスターセッション； 12時掲出 15:30より説明員配置 17時30分撤去開始

(企業展示併設：ポスターセッションと同時刻)

第二部 15:50-17:40

民間各メーカーからの各社の技術と応用展開に関するご講演(各20分)

日立製作所の加速器・放射線応用事業への取り組み(仮題)(株)日立製作所 浅野克彦 殿
三菱重工における加速器開発と加速器を用いた放射線応用事業への取組み

三菱重工業(株) 山下一郎 殿

東芝の加速器への取組み(仮題) (株)東芝 尾崎 章 殿

三菱電機における加速器開発と放射線利用 三菱電機(株) 田中博文 殿

住友重機械工業㈱の加速器開発の歩み 住友重機械(株) 松原雄二 殿

閉会の辞 理工学術院長 (17:30-17:40)

懇親会： 18:00-19:30 63号館1F 馬車道にて開催(参加費無料)